

板金・溶接施工科（現：溶接技術科）

平成29年11月修了生 西鉄車体技術株式会社 Sさん

ポリテクセンターでは、板金・溶接施工科を修了しました。主にアーク溶接の技術を習得したほか、図面から実際に製品をつくる金属加工技術も学びました。

現在、主にバス車両の修理・改造の際に使われる部品製作を行っていますが、ポリテクセンターで学んだ技術をそのまま活かすことができおり、非常に嬉しく思っています。

車両によって仕様が異なるため、製作する部材は多岐にわたり、場合によっては図面がない状況で部品製作に取りかかることもある中、自分が製作した部品が車両にぴったり“ハマる”喜びはひとしおです。まだまだ上手くいかないことのほうが多いですが、ポリテクセンターで学んだことを土台に技術を磨き、先輩方にも認めもらえるような技術者になれるよう、日々取り組んでいます。



西鉄車体技術株式会社(三養基郡基山町)

「しっかりと基礎を習得できている人材を紹介いただけただことは非常にありがたいと感じている。」

当社は、航空機製造を行っていた会社を源流に持つ 1956 年設立の会社で、バス車両修理・改造を主な業務としています。また、近年ではサファリパーク内を走行するジャングルバスやアライアンスによる EV バス製造等、特装技術の強化にも取り組んでおります。従って、板金・溶接技術は当社にとっては必要不可欠である中、S 君のようにしっかりと基礎を習得できている人材を紹介いただけただことは非常にありがたいと感じているとともに、ポリテクセンターのカリキュラムがニーズに即した構成になっているからこそ、基礎習得ができているのだろうと推察しています。

技術革新は日進月歩ですが、時代に応じた基礎学習へのお取組みを引き続き実践いただければ、と思っております。

